

問1 世界の諸地域の気候を調べた資料において、ある都市の統計は「最も暑い月の平均気温が20度弱、最も寒い月の平均気温が5度程度であり、降水量は一年を通して各月50mm前後で大きな変化がない」というものでした。この統計に該当する気候区の特徴として正しいものを選びなさい。

(2017年 埼玉県公立入試 類似)

1. 年間を通して気温が高く、一年中非常に激しい雨が降る
2. 夏季に極端に雨が少なく乾燥し、冬季に一定の降水が見られる
3. 夏に降水が集中し、冬の気温は氷点下まで下がるほど寒冷である
4. 年間を通して降水量の差が少なく、夏は涼しく冬の寒さも穏やかである

問2 世界各地で見られる自然現象や生活の工夫について、その背景や理由を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)

1. 南米のペルーにあるアンデス山脈周辺は、標高が高く寒冷な環境であるため、現地で飼育されているアルパカの毛を衣類の原料として利用している。
2. インドにおけるガンジス川での祈りは、熱帯特有の激しい降雨によって頻繁に発生する洪水をおさめるための治水対策として始まったものである。
3. ノルウェーやベレーのような標高の高い地域では、酸素濃度が薄いことを利用して、アルパカなどの家畜に特殊な発酵食品を作らせる文化がある。
4. 北欧のノルウェーでは、地球の自転軸の傾きにより、夏になると高緯度地域で太陽が沈まなくなる「白夜」という現象が起こる。

問3 イギリスのロンドンは北緯50度を超える高緯度に位置していますが、冬の間、その上空を吹く風の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)

1. 寒流であるカリフォルニア海流と、一年中吹く偏西風
2. 寒流であるリマン海流と、大陸から吹き出す季節風
3. 暖流である黒潮（日本海流）と、東から吹く貿易風
4. 暖流である北大西洋海流と、西から吹く偏西風

問4 地中海沿岸部に見られる、夏の乾燥に強いオリーブやブドウ、オレンジなどの果樹を栽培し、比較的降水のある冬に小麦を栽培する農業様式を何といいますか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)

1. ブランテーション
2. オアシス農業
3. 混合農業
4. 地中海式農業

問5 夏季の気温が高くなる時期に降水量が極端に少なく、乾燥する一方で、冬季に一定の降水が見られるという特徴を持つ気候区があります。この気候条件を活かして盛んに行われている農業の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 島根県公立入試 類似)

1. 夏季が短く気温も低いため、針葉樹の伐採を中心とした林業が行われている
2. 夏季の乾燥に強いブドウやオリーブ、柑橘類などの果樹栽培が行われている
3. 夏季の豊富な降水と高温を利用した、大規模な稲作が行われている
4. 一年を通して降水量が少ないため、わずかな草を求めて移動する遊牧が行われている

問6 世界の農産物生産統計において、ブラジル（約1億1,427万トン）とアメリカ合衆国（約9,679万トン）の2か国が世界全体の生産量の多くを占め、3位の中国（約1,572万トン）を大きく引き離している品目として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 福岡県公立入試 類似)

1. 小麦
2. 大豆
3. 米
4. 茶

問7 アフリカ東岸から出発し、アラビア半島を経由してインドへと向かう海上交易ルートにおいて、夏の時期に追い風を利用して北東方向へ進む船の状況を説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)

1. 赤道付近で発生するハリケーンの進路を予測し、その外側の強い風を利用して加速する。
2. 一年中西から吹く偏西風の影響を避けるため、海岸線に沿って慎重に北上する。
3. 大陸から海洋に向かって吹く乾燥した季節風を利用し、アフリカ方面へと帰還する。
4. 海洋から大陸に向かって吹く湿った季節風を利用し、インド方面へと航行する。

問8 山の斜面にどこまでも広がる大規模な茶畑や、果てしなく続くゴムの木のような景観を持つ農園について、その成り立ちや特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)

1. 植民地支配の歴史を背景に、先進国向けの輸出用作物を広大な土地で単一栽培する形態
2. 冷涼な気候を克服するため、温室などの設備を整えて特定の野菜を生産する形態
3. 家族労働を主として、自分たちが消費するための食料を多種類栽培する形態
4. 家畜の飼育と穀物の栽培を組み合わせ、地力の維持を図りながら生産する形態

問9 アラブ首長国連邦において、国教ではないヒンドゥー教の信者が人口の約2割という高い割合を占めている理由として、最も適切な説明を選んでください。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

1. 経済発展に伴い、インドなどから多くの外国人労働者が流入しているため
2. 政府が観光客を誘致するため、ヒンドゥー教への改宗を奨励したため
3. 国内の少数民族が、古くから独自の信仰としてヒンドゥー教を守っているため
4. かつてインドの植民地であった時代の影響で、宗教文化が定着したため

問10 熱帯の島々で見られる伝統的な住居は、木の支柱とやしの葉などを用いて作られ、床を高くし、壁をほとんど設けない構造になっています。このような住居の仕組みとなっている背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 青森県公立入試 類似)

1. 降水量が極めて少なく乾燥しているため、わずかな風を取り込んで室内の乾燥を防ぐため。
2. 季節による気温の変化が激しいため、外気の影響を直接受けないように通気性を調整するため。
3. 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通しやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。
4. 冬の寒さが非常に厳しいため、床を高くすることで地面からの冷気が伝わるのを防ぐため。

問11 ロシアのシベリア内陸部に位置するイルクーツクでは、冬の気温がマイナス20度を下回る一方で、夏には20度近くまで上昇します。これに対し、北極海沿岸のディクソンでは、1年の大半が氷点下で、夏でも気温が5度程度までしか上がりません。この2つの地域の植生を比較したとき、イルクーツクでは針葉樹林（タイガ）が見られるのに対し、ディクソンで樹木が育たない最大の理由として適切なものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)

1. 年間の降水量が非常に少なく、樹木が育つのに十分な水分が得られないため
2. 北極海からの強い風が一年中吹き付けるため、背の高い樹木が折れてしまうため
3. 冬の気温が低すぎて、樹木の根が凍りついて枯れてしまうため
4. 夏の気温が、樹木が育成するのに必要な高さまで上がらないため

問12 米と小麦の生産地域と、その背景となる自然環境や社会的条件について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)

1. 米と小麦はいずれも冷涼な気候でしか育たないため、熱帯に属するタイや亜熱帯に近い中国南部での生産量は極めて少ない。
2. 米は大規模な機械化が容易な乾燥地帯での生産が中心であり、小麦は水資源が豊富な熱帯雨林地域での生産が中心となっている。
3. 米の生産はアメリカやオーストラリアなどの新大陸が世界の大半を占めており、小麦は中国やタイなどのアジア諸国が世界の生産の大部分を担っている。
4. 米は高温多雨な気候に適しており、タイなどのアジア諸国で生産が盛んである一方、小麦は乾燥した平原や広大な農地を持つアメリカやオーストラリアなどでも生産されている。